

2003年3月21日(祝)に「電車とバスの博物館」をオープン

田園都市線宮崎台駅に移転、リニューアルオープンします。

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄(本社:東京都渋谷区、社長:上條清文)では、2003年3月21日(春分の日)に、田園都市線宮崎台駅の隣接地で交通博物館「電車とバスの博物館」をオープンします。同博物館は、昨年9月まで田園都市線高津駅の高架下で運営していたもので、同線二子玉川~溝の口間の複々線化工事に伴い、宮崎台駅へ移転することとなったため、一時休館していましたが、リニューアルオープンするものです。

主な展示内容は、昭和初期に製造された東急線の旧型車両など、当社および東急グループの交通事業に関する資料の展示のほか、乗り物の発達の世界史や、列車運行の安全を守るための取り組みの紹介などです。このほか、電車・バス・航空機の操縦体験ができるシミュレータや、パノラマ模型運転コーナーなども設置しており、楽しみながら交通事業に関する知識を深めることができる、参加・体験型の教育文化施設となっています。

入館料は、大人(高校生以上)が100円、子供(小・中学生)が50円です。なお6歳未満のお子さまは無料です。

「電車とバスの博物館」は、当社の創立60周年にあたる1982年に、交通事業への理解を深めていただくことを目的に開館しました。交通知識普及のための教室や親子で参加できるイベントなど、地域社会への貢献活動にも力を入れており、開館から一時休館するまでの累計の来館者数は約270万人(2001年度の来館者数は約13万人)にのぼります。

「電車とバスの博物館」の概要は次の通りです。

「電車とバスの博物館」の概要

施設名称	電車とバスの博物館
所在地	神奈川県川崎市宮前区宮崎2丁目10-12ほか 田園都市線宮崎台駅下車(別紙案内図をご参照ください)
主な展示物	旧型車両、電車・バス・航空機のシミュレーター、パノラマ模型運転コーナーなど

開館時間 平日 午前10時 ~ 午後5時
休日 午前9時30分 ~ 午後5時

休館日 月曜日(ただし月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
年末年始(12月29日~1月3日)

入館料

個人	大人(高校生以上)	100円
	子供(小・中学生)	50円
	6歳未満	無料
団体 (25名以上)	大人(高校生以上)	50円
	子供(小・中学生)	無料
	6歳未満	無料

建物概要

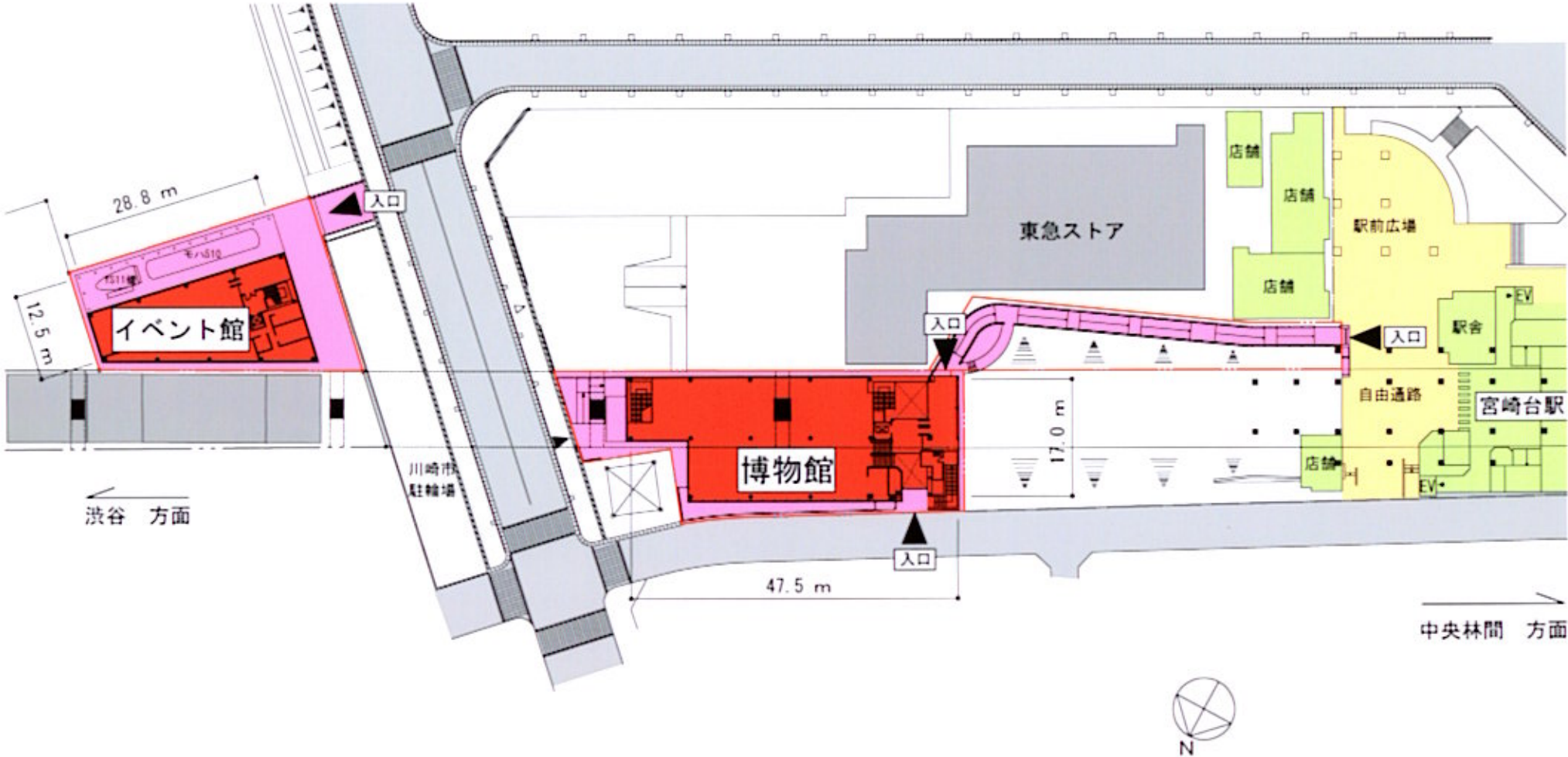
(博物館) 構造・規模 鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造、2階建
延床面積 約1,500㎡
用途 1階:展示室
2階:展示室

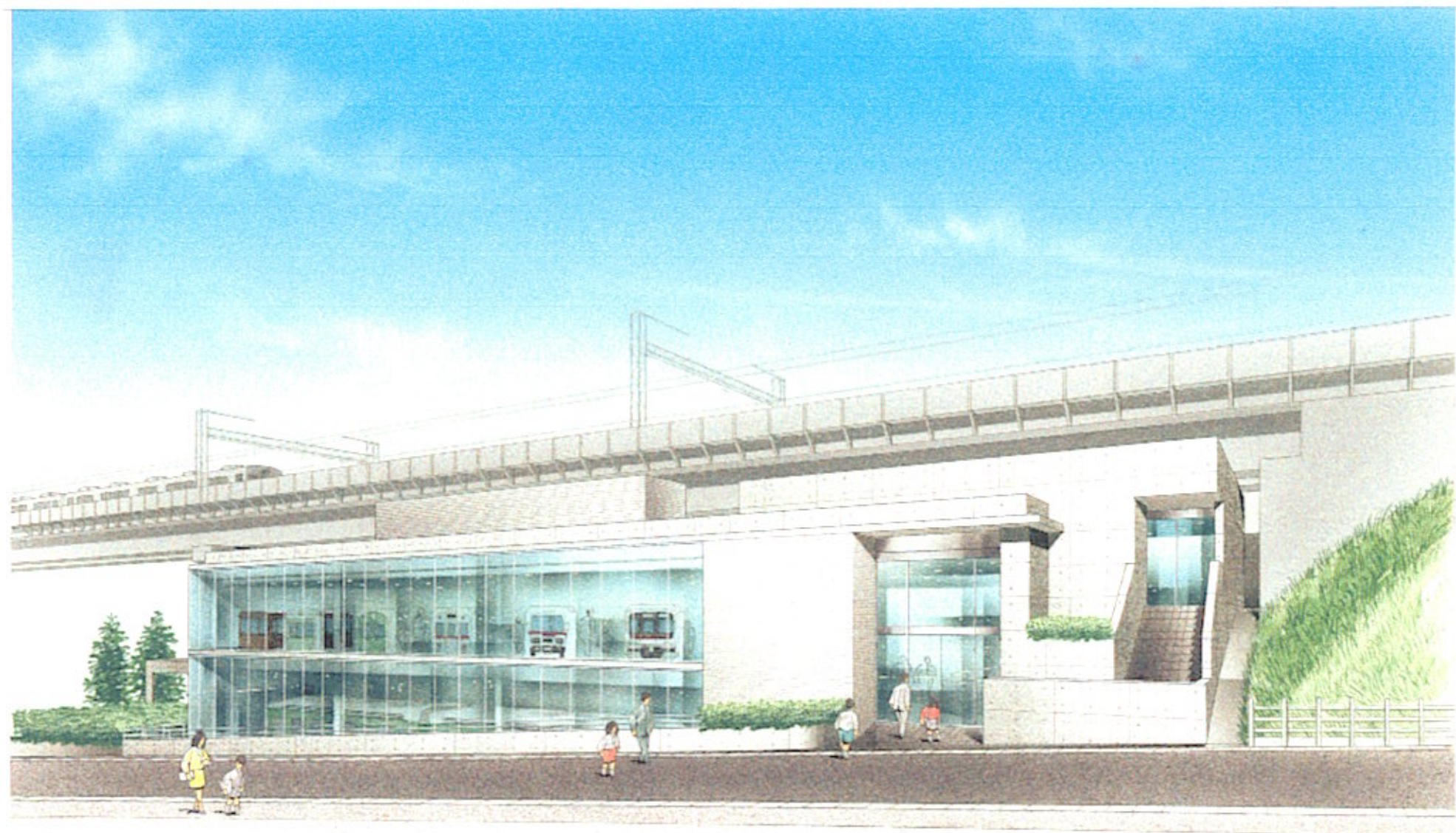
(イベント館) 構造・規模 鉄骨造、2階建
延床面積 約900㎡
用途 1階:展示室・多目的ホール
2階:事務室

(工期) 着工 2002年7月
竣工予定 2003年3月

以上

電車とバスの博物館案内図





電車とバスの博物館 外観図